



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月12日

東

上場会社名 マルシェ株式会社

上場取引所

コード番号 7524

URL <https://www.marche.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 洋嗣

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 上田 慶太

TEL 06-6624-8100

定時株主総会開催予定日 2025年6月22日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,581	△2.0	44	△51.5	32	△65.9	34	0.1
2024年3月期	4,675	1.3	91	—	95	—	34	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	1.46	—	8.7	0.9	1.0
2024年3月期	2.42	—	15.3	2.6	2.0

(注)2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	3,426	410	12.0	12.07
2024年3月期	3,828	394	10.3	11.04

(参考) 自己資本 2025年3月期 410百万円 2024年3月期 394百万円

(注)2025年3月期の1株当たり純資産については、純資産の部の合計額から当社が発行する普通株式と権利関係の異なるA種種類株式に係る払込金額、優先配当額を控除して算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△74	△121	△224	2,116
2024年3月期	△37	△24	280	2,536

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	0.0
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	0.0
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,550	13.2	10	—	7	—	5	—	△0.82
通期	5,200	13.5	70	56.8	63	92.4	43	23.0	2.47

(注)2026年3月期業績予想の1株当たり当期純利益については、A種種類株式に係る配当金額(2026年3月31日時点で適用される8.0%により計算)を控除した金額を、当会計年度末の普通株式の発行済株式数から自己株式(522,163株)を控除した8,028,237株の株式数で算定しております。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	8,550,400株	2024年3月期	8,550,400株
② 期末自己株式数	2025年3月期	522,163株	2024年3月期	522,130株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	8,028,262株	2024年3月期	8,028,270株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(A 種種類株式)

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年 3 月期	—	—	—	80,000.00	80,000.00
2025年 3 月期	—	—	—	80,000.00	80,000.00
2026年 3 月期(予想)				80,000.00	80,000.00

(注) 当社はA種種類株式を290株発行しており、2026年 3 月期(予想)の年間配当は 1 株当たり80,000円としております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 財務諸表及び主な注記	7
(1) 貸借対照表	7
(2) 損益計算書	9
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善、円安に伴うインバウンド需要の継続等により、景気は緩やかな回復基調で推移する一方、海外情勢等に起因した物価上昇等もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、消費者の外食需要が経済活動の正常化につれて回復基調にあるものの、原材料価格・光熱費等の上昇や物価高による節約志向の高まり、人手不足の影響等により、引き続き厳しい経営環境が続いております。

この様な状況の中、私たちは、「ビジョン2028」の重点施策「新たな3つの可能性への挑戦」を以下の内容で実践しております。

- ①新しい業態の創造…「世界に通用する業態への進化」を目指し、当事業年度においては、「やきとり ええねん」2店舗、「大阪やきそばセンター」1店舗を新規出店いたしました。また、既存店舗においては「ハッケン酒場」を中心に、11店舗の業態変更及び改装を実施したことで、従来の顧客に加え、若い世代の顧客が増加したこともあり、施策後の売上高平均は、前年対比120%以上の水準で推移いたしました。
- ②新しい人材の活躍…「外国人材の活躍とエネルギーあふれる人材の採用と育成」を目的として、新たに11名の外国人材を正社員として雇用いたしました。外国人材の活躍においては、店長代行者2名が育ち、活躍の土壌作りが進んでおります。また、マルシェドリームコースにより、FCオーナー候補者を募っており、ハッケン酒場を中心に広く周知を図っております。
- ③新しい社風の構築…「独自性や多様性を尊重する寛容な社風の創造」として、様々な個性を輝かせるために、身だしなみルールの見直しをはかると共に、女性幹部の抜擢、外国人幹部の抜擢等を推進しております。

このような取り組みを行った結果、当事業年度における経営成績は、売上高は45億81百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益は44百万円（前年同期比51.5%減）、経常利益は32百万円（前年同期比65.9%減）、当期純利益は34百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

【当事業年度の概況】

	前事業年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	当事業年度 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日	対前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高(百万円)	4,675	4,581	△93	△2.0
営業利益(百万円)	91	44	△47	△51.5
経常利益(百万円)	95	32	△63	△65.9
当期純利益(百万円)	34	34	0	0.1
1株当たり当期純利益	2円42銭	1円46銭	△0円96銭	△39.7

【売上高の状況】

(単位：千円)

	前事業年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日		当事業年度 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日		増 減	
		構成比		構成比		増減率
《料飲部門》		%		%		%
酔 虎 伝	276,329	5.9	254,356	5.6	△21,972	△8.0
八 剣 伝	1,310,673	28.0	1,346,020	29.4	35,347	2.7
マ ル ケ ン	866,402	18.5	849,601	18.5	△16,801	△1.9
そ の 他	513,588	11.0	586,693	12.8	73,105	14.2
串 ま ん	28,165	0.6	27,402	0.6	△763	△2.7
八 右 衛 門	84,449	1.8	79,458	1.7	△4,991	△5.9
焼そばセンター	102,061	2.2	145,783	3.2	43,721	42.8
居 心 伝	71,588	1.5	57,268	1.3	△14,320	△20.0
そ の 他	227,323	4.9	276,782	6.0	49,459	21.8
料飲売上高	2,966,993	63.5	3,036,672	66.3	69,678	2.3
《F C 部門》						
ロイヤリティ等売上計	364,065	7.8	342,354	7.5	△21,710	△6.0
《商品部門》						
食 材 等 販 売	1,203,695	25.8	1,076,553	23.5	△127,141	△10.6
酒 類 等 販 売	38,071	0.8	19,696	0.4	△18,374	△48.3
食材、酒類等販売売上高	1,241,767	26.6	1,096,250	23.9	△145,516	△11.7
その他部門売上高	102,491	2.2	106,488	2.3	3,997	3.9
合 計	4,675,317	100.0	4,581,766	100.0	△93,551	△2.0

① 料飲部門の販売の状況

料飲部門全体の売上高は30億36百万円、前年同期比2.3%の増となりました。直営店における全店及び既存店の売上高、客数及び客単価の前年同期比は、以下のとおりとなります。

	全店			既存店		
	売上高	客数	客単価	売上高	客数	客単価
酔 虎 伝	92.0%	100.8%	91.3%	98.3%	99.4%	98.9%
八 剣 伝	102.7%	98.1%	104.7%	98.8%	94.5%	104.6%
マ ル ケ ン	98.1%	95.6%	102.6%	100.3%	97.9%	102.5%
そ の 他	114.2%	107.2%	105.0%	95.9%	94.5%	101.3%
合 計	102.3%	99.4%	102.9%	98.8%	96.0%	102.8%

(注) 既存店とは、オープン月を含め13ヶ月以上営業している店舗であります。

② F C 部門の販売の状況

F C 部門の売上は、F C 加盟店からのロイヤリティ収入と販促物その他の販売等で、売上高は3億42百万円、前年同期比6.0%の減となりました。

その主な内訳は、ロイヤリティ収入が2億96百万円で前年同期比6.8%の減、加盟料収入は11百万円で前年同期比9.5%の減、販促物その他売上高が34百万円で前年同期比5.5%の増でありました。

③ 商品部門の販売の状況

商品部門の売上は、F C 加盟店及びサプライヤーに対する食材、酒類等の販売であり、売上高は10億96百万円で前年同期比11.7%の減となりました。

その主な内訳は、食材等の販売は10億76百万円で前年同期比10.6%の減、酒類等の販売は19百万円で前年同期比48.3%の減でありました。

④ その他部門の販売の状況

その他部門売上高は1億6百万円で前年同期比3.9%の増となりました。

【業態別出退店の状況】

直営店及びF C加盟店を合わせた当社グループ全店の店舗数は275店で、前期末店舗数比較で14店減少となりました。期間中の新規出店は11店、退店は25店でありました。

		前事業年度					当事業年度				
		自 2023年4月1日					自 2024年4月1日				
		至 2024年3月31日					至 2025年3月31日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
	増減数					増減数					
直営店	酔 虎 伝	5	－	1	4	△1	4	－	1	3	△1
	八 剣 伝	40	1	5	36	△4	36	5	－	41	5
	居 心 伝	2	－	1	1	△1	1	－	－	1	－
	串 ま ん	1	－	－	1	－	1	－	－	1	－
	八 右 衛 門	3	－	1	2	△1	2	－	－	2	－
	焼そばセンター	2	－	－	2	－	2	1	－	3	1
	マ ル ケ ン	24	－	3	21	△3	21	－	1	20	△1
	そ の 他	4	3	1	6	2	6	3	4	5	△1
	小 計	81	4	12	73	△8	73	9	6	76	3
F C 加盟店	酔 虎 伝	9	－	－	9	－	9	－	－	9	－
	八 剣 伝	198	5	20	183	△15	183	1	14	170	△13
	居 心 伝	7	－	－	7	－	7	－	－	7	－
	そ の 他	13	5	1	17	4	17	1	5	13	△4
	小 計	227	10	21	216	△11	216	2	19	199	△17
合 計		308	14	33	289	△19	289	11	25	275	△14

【直営料飲店の出店及び退店の状況】

直営店の出店は新規出店が4店、加盟店からの譲受が2店、業態変更が3店で計9店でありました。退店は完全退店が2店、加盟店への譲渡が1店、業態変更が3店で計6店でありました。

	出店					退店				
	新規出店	F C加盟店 からの譲受	業態変更	計		完全退店	F C加盟店 への譲渡	社員独立	業態変更	計
酔虎伝	-	-	-	-	酔虎伝	-	-	-	1	1
八剣伝	1	2	2	5	八剣伝	-	-	-	-	-
居心伝	-	-	-	-	居心伝	-	-	-	-	-
その他	3	-	1	4	その他	2	1	-	2	5
計	4	2	3	9	計	2	1	-	3	6

【F C加盟店の出店及び退店の状況】

F C加盟店の出店は業態変更が2店でありました。退店は完全退店が15店、直営への譲渡が2店、業態変更が2店で計19店でありました。

	出店						退店			
	新規出店	直営店から の譲受	社員独立	業態変更	計		完全退店	直営店への 譲渡	業態変更	計
酔虎伝	-	-	-	-	-	酔虎伝	-	-	-	-
八剣伝	-	-	-	1	1	八剣伝	11	2	1	47
居心伝	-	-	-	-	-	居心伝	-	-	-	-
その他	-	-	-	1	1	その他	4	-	1	5
計	-	-	-	2	2	計	15	2	2	19

(2) 当期の財政状態の概況
資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期末	当事業年度	増減
資産の部	3,828	3,426	△401
負債の部	3,434	3,016	△417
純資産の部	394	410	15

当事業年度末における資産は、現金及び預金4億20百万円の減少、未収入金46百万円の減少、直営店舗の新規出店・改装等により有形固定資産が51百万円の増加等により、総資産が前事業年度末に比べ4億1百万円減少し、34億26百万円となりました。負債総額は、主に買掛金1億67百万円の減少、短期借入金の返済により1億79百万円の減少等により、前事業年度末に比べ4億17百万円減少し、30億16百万円となりました。純資産につきましては、主に当期純利益の計上より15百万円増加し、4億10百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況
キャッシュ・フローの状況に関する分析

(単位：百万円)

項目	前事業年度	当事業年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	△37	△74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24	△121
財務活動によるキャッシュ・フロー	280	△224
現金及び現金同等物の増減額	217	△420
現金及び現金同等物の期末残高	2,536	2,116

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、営業活動によるキャッシュ・フローが74百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローが1億21百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが2億24百万円の支出となったことにより、前事業年度末と比べて4億20百万円減少し、21億16百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は74百万円であります。これは主に税引前当期純利益42百万円増加したものの、仕入債務1億67百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は1億21百万円であります。これは主に有形固定資産の取得による支出97百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は2億24百万円であります。これは主に借入金の返済による支出2億1百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第49期 2021年 3月期	第50期 2022年 3月期	第51期 2023年 3月期	第52期 2024年 3月期	第53期 2025年 3月期
自己資本比率(%)	21.9	16.1	1.7	10.3	12.0
時価ベースの自己資本比率(%)	86.7	89.4	86.9	56.2	43.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	-	-	-	-	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	-	-	-	-	-

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

今期の見通しにつきましては、消費者の外食需要が経済活動の正常化につれて回復基調にあるものの、原材料価格・光熱費等の上昇や物価高による節約志向の高まり、人手不足の影響等により、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中ではありますが、当社は次に掲げる事項に取り組んでまいります。

①「業態変更の促進」

前期、11店舗実施した「ハッケン酒場」を中心とした業態変更のリニューアル2期目として最大10店舗の業態変更を推進し、特に郊外ロードサイド・2等立地の改装効果が見込めた事により、改装戦略を「地元を元気に！」をテーマとし、地域活性化にもつなげて参ります。また、当期は直営店の成功事例を加盟店展開させていく事を課題とし、今期F C加盟店1号店として岡山県にある八剣伝玉島店を4月17日に業態変更し、足元の業績も大幅に改善されていることから、この成功例を他のF C加盟店に展開して参ります。

②「新規出店の促進」

前期出店いたしました「やきとり ええねん」「ハッケン酒場」を中心にZ世代を中心とした若い層のお客様をターゲット層として出店を進めて参ります。店内仕込みの焼き鳥及びリーズナブルなドリンク設定価格、楽しさあふれるインパクト営業がお客様に一定の支持を得ております。立地戦略としまして、駅前繁華街には「やきとり ええねん」を、郊外ロードサイド・2等立地には「ハッケン酒場」を出店戦略としております。

③「店舗活性化の促進」

当期の店舗活性化策は、全社スローガン「1割アップ」を掲げ進めて参ります。具体的には、モバイルオーダー等でお客様との接点が減少した当期を反省し、店舗スタッフがもっとお客様への気配りや気が利くサービスを見直す事を課題として、ドリンクのおすすめ、名物料理のおすすめを実施し、昨年より注文数を1割アップさせる取り組みを行っております。

結果として、本来の居酒屋の楽しさを見直し、お客様が満足いただけた結果として、「1割アップ」がなされるようにスローガンの実現に向け邁進していきます。

これらにより、次期の業績及び新規出店計画は、以下を見込んでおります。

売上高 5,200百万円 (前期比 13.5%増)
営業利益 70百万円 (前期比 56.8%増)
経常利益 63百万円 (前期比 92.4%増)
当期純利益 43百万円 (前期比 23.0%増)
新規出店計画 10店舗 (内訳：直営店5店舗、F C加盟店5店舗)

(注) 上記の業績予想は本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

<ご参考>

中期経営計画最終年度(2028年3月期)における主要経営指標

売上高 65億円
営業利益率 4%以上
当期純利益 3%以上
自己資本比率 25%以上

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,536,994	2,116,357
売掛金	300,331	292,320
商品及び製品	46,383	58,233
原材料及び貯蔵品	22,579	23,145
前払費用	39,294	38,410
未収入金	98,989	52,687
その他	4,980	7,009
貸倒引当金	△4,466	△4,570
流動資産合計	3,045,086	2,583,592
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	148,182	195,504
構築物（純額）	26	23
工具、器具及び備品（純額）	30,685	34,627
土地	149,366	149,366
有形固定資産合計	328,261	379,521
無形固定資産	60,118	58,483
投資その他の資産		
投資有価証券	26,106	32,523
出資金	40	40
長期貸付金	6,529	8,953
破産更生債権等	12,049	12,049
長期前払費用	2,615	2,614
繰延税金資産	13,458	11,753
差入保証金	301,516	300,679
その他	51,113	58,933
貸倒引当金	△18,280	△22,212
投資その他の資産合計	395,150	405,335
固定資産合計	783,529	843,340
資産合計	3,828,615	3,426,932

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	388,963	221,914
短期借入金	1,791,112	1,612,006
1年内返済予定の長期借入金	45,000	45,000
未払金	234,355	215,214
未払費用	3,987	3,626
未払法人税等	-	10,745
前受金	3,795	9,845
預り金	41,225	31,529
前受収益	13,758	14,929
契約負債	8,901	7,669
賞与引当金	14,866	17,253
資産除去債務	8,500	7,301
その他	40,287	23,048
流動負債合計	2,594,753	2,220,084
固定負債		
長期借入金	378,889	356,501
資産除去債務	98,701	97,733
長期預り保証金	281,817	261,878
その他	80,354	80,651
固定負債合計	839,762	796,764
負債合計	3,434,516	3,016,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	-	-
その他資本剰余金	699,573	699,573
資本剰余金合計	699,573	699,573
利益剰余金		
その他利益剰余金		
利益準備金	-	2,320
繰越利益剰余金	34,912	44,347
利益剰余金合計	34,912	46,667
自己株式	△453,386	△453,393
株主資本合計	381,099	392,848
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,000	17,235
評価・換算差額等合計	13,000	17,235
純資産合計	394,099	410,083
負債純資産合計	3,828,615	3,426,932

(2) 損益計算書

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	4,675,317	4,581,766
売上原価	1,907,114	1,792,271
売上総利益	2,768,202	2,789,494
販売費及び一般管理費	2,676,237	2,744,850
営業利益	91,964	44,643
営業外収益		
受取利息	344	1,258
受取配当金	686	837
受取家賃	10,160	9,840
解約返戻金	1,957	746
賃貸収入	5,525	5,064
受取協力金	9,840	1,000
その他	8,614	11,801
営業外収益合計	37,128	30,547
営業外費用		
支払利息	29,577	35,346
貸倒引当金繰入額	-	6,510
その他	3,632	597
営業外費用合計	33,209	42,455
経常利益	95,883	32,736
特別利益		
固定資産売却益	769	7,472
資産除去債務戻入益	13,767	4,392
特別利益合計	14,537	11,865
特別損失		
固定資産除却損	951	30
減損損失	86,998	-
賃貸借契約解約損	1,315	1,760
特別損失合計	89,264	1,790
税引前当期純利益	21,155	42,811
法人税、住民税及び事業税	9,254	8,333
法人税等調整額	△23,011	△476
法人税等合計	△13,756	7,856
当期純利益	34,912	34,955

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	100,000	816,726	2,213,193	3,029,920	-	△2,620,346	△2,620,346
当期変動額							
新株の発行	145,000	145,000		145,000			
剰余金の配当							
利益準備金の積立							
減資	△145,000	△961,726	1,106,726	145,000			
欠損填補			△2,620,346	△2,620,346		2,620,346	2,620,346
当期純利益又は当期純損失(△)						34,912	34,912
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	△816,726	△1,513,620	△2,330,346		2,655,259	2,655,259
当期末残高	100,000	-	699,573	699,573	-	34,912	34,912

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△453,386	56,186	6,159	6,159	62,346
当期変動額					
新株の発行		290,000			290,000
剰余金の配当					
利益準備金の積立					
減資		-			-
欠損填補		-			-
当期純利益又は当期純損失(△)		34,912			34,912
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			6,840	6,840	6,840
当期変動額合計		324,912	6,840	6,840	331,753
当期末残高	△453,386	381,099	13,000	13,000	394,099

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計
						繰越利益剰余金	
当期首残高	100,000	-	699,573	699,573	-	34,912	34,912
当期変動額							
新株の発行							
剰余金の配当						△23,200	△23,200
利益準備金の積立					2,320	△2,320	0
減資							
欠損填補							
当期純利益又は当期純損失(△)						34,955	34,955
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	2,320	9,435	11,755
当期末残高	100,000	-	699,573	699,573	2,320	44,347	46,667

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△453,386	381,099	13,000	13,000	394,099
当期変動額					
新株の発行					
剰余金の配当		△23,200			△23,200
利益準備金の積立		0			0
減資					
欠損填補					
当期純利益又は当期純損失(△)		34,955			34,955
自己株式の取得	△6	△6			△6
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			4,235	4,235	4,235
当期変動額合計	△6	11,748	4,235	4,235	15,983
当期末残高	△453,393	392,848	17,235	17,235	410,083

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	21,155	42,811
減価償却費	68,310	66,146
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,403	2,386
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△75	4,037
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△53,437	-
受取利息及び受取配当金	△1,031	△2,095
支払利息	29,577	35,346
固定資産売却損益 (△は益)	△769	△7,472
固定資産除却損	951	30
資産除去債務戻入益	△13,767	△4,392
減損損失	86,998	-
売上債権の増減額 (△は増加)	8,425	8,011
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,608	△12,415
仕入債務の増減額 (△は減少)	51,242	△167,048
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△56,732	42,600
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△108,678	△33,602
その他	△4,035	△17,018
小計	31,927	△42,676
利息及び配当金の受取額	893	1,860
利息の支払額	△27,789	△36,079
法人税等の支払額	△42,741	-
法人税等の還付額	-	2,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	△37,709	△74,481
投資活動によるキャッシュ・フロー		
差入保証金の差入による支出	△2,773	△11,093
差入保証金の回収による収入	51,002	17,455
有形固定資産の取得による支出	△40,977	△97,749
有形固定資産の売却による収入	770	7,472
無形固定資産の取得による支出	△7,745	△20,909
資産除去債務の履行による支出	△16,676	△303
その他	△8,089	△16,327
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,489	△121,454
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△8,888	△179,106
長期借入金の返済による支出	△1,111	△22,388
株式の発行による収入	290,000	-
配当金の支払額	-	△23,200
自己株式の取得による支出	-	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	280,001	△224,700
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	217,801	△420,636
現金及び現金同等物の期首残高	2,319,192	2,536,994
現金及び現金同等物の期末残高	2,536,994	2,116,357

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額 11円04銭 1株当たり当期純利益金額 2円42銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり純資産額 12円07銭 1株当たり当期純利益金額 1円46銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益金額(千円)	34,912	34,955
普通株主に帰属しない金額(千円)	15,466	23,200
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	19,446	11,755
期中平均株式数(千株)	8,028	8,028

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
純資産の額(千円)	394,099	410,083
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	305,466	313,200
(うち優先株式払込金額)(千円)	290,000	290,000
(うち未払優先配当額)(千円)	15,466	23,200
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	88,633	96,883
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	8,028	8,028